



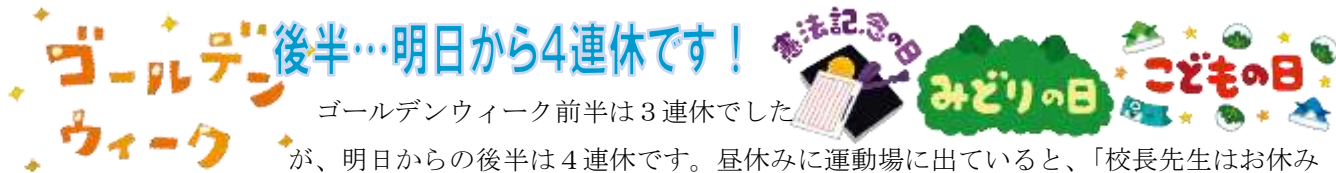
熊本市立 大江小学校

ときめき

2024.5.2 (木)

No. 18

文責
松永



ゴールデンウィーク前半は3連休でしたが、明日からの後半は4連休です。昼休みに運動場に出ていると、「校長先生はお休みにどこかに出かけますか?」「好きなお菓子作りをするんですか?」と声をかけられました。お休みを楽しみにしている子どもも多いようです。ただ、4日もお休みがあるとついつい気が緩みがちになり、生活リズムが乱れがちです。食べ過ぎ飲み過ぎも気を付けたいところです。以下の点に気をつけて、健康第一で過ごしてほしいと思います。連休明けには、疲れを残さずに元気に登校する子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

- ◆生活リズムをくずさないようにしましょう。休みの日であっても、「早寝、早起き、朝ごはん」を基本に!
- ◆疲れ気味だったり、体調が思わしくなかったりする時には、無理をせずに休養するようにしてください。
- ◆タブレットの使い方を含め、子どもが所有または使用できるスマートフォンやインターネットの使用に関しても、時間を決めたりルールの確認をしたりして使うようにしましょう。
- ◆外出する時には、保護者に行き先、帰宅時刻を伝えていくようにしましょう。18時には帰宅ですよ!
- ◆公園など多くの人が使う場所では、自分勝手なことをせず、お互いに気持ちよく使うようにしてください。
- ◆道路を横断する際は「止まる」「見る」「確かめる」を実行するなど、交通安全に気をつけましょう。
- ◆自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用し、交通ルールを守るようにしましょう。
- ◆窃盗・万引きは、犯罪です。よその人に迷惑をかけないようにしてほしいです。
- ◆外出先から帰ったら、手洗いやうがいをするようにしましょう。
- ◆「大江小のくらし」に書いてあることを守ってください。



一人一人が安全意識を高めることが大事です

話はさかのぼりますが、新年度のスタートに向けて大江校区の安全対策協議会を4月4日に開催しました。参加者は、地域の関係団体、父母と教師の会の代表の方々、学校からは校長・教頭・主幹教諭、生徒指導と



安全担当です。校区内で危険箇所がないか、登下校の際に気になる点はないかといった点で、意見交換をしました。大江校区では、定期的に交通指導に立ってくださる方、たすきをかけて子どもたちの登校に寄り添ってくださっている保護者の方、青パトに乗って見守りをしてくださる地域の方、そうしたたくさんのサポートがあることで、子どもたちの安全が守られているのだとありがたく思っています。その子どもたちも感心です!学校の北側の道路を渡る時には、車が来ていないからといって横断歩道のないところを渡るのではなく、遠回りになっても横断歩道を渡るようにしています。それともう一つ、信号を見て渡る時も、点滅信号になったら無理して渡らずに立ち止まります。この2つについては、地域の方からもおほめの言葉をよくいただきます。大人の私たちが交通ルールを守り、子どもたちのお手本となるようにしないといけないと思っています。

連休中は、交通量が多くなるかもしれません。車を運転する時にも安全運転を心がけたいと思います。一人一人が安全への意識を高めることが大事ですね!

